



2013-14年度 三次ロータリークラブ

クラブ会長テーマ 凛として諒

諒字 宗光 文子

会長 丸田 洋司 幹事 灘岡 直隆
例会 毎木曜日 / 12:30~13:30 会場 三次商工会議所 2F
事務局 三次商工会議所内 〒728-0021 三次市三次町1643-1
TEL.0824-62-3127 FAX.0824-62-9580
E-mail: m-rc@p1.pionet.ne.jp URL: http://miyoshi-rc.jp/

Engage Rotary Change Lives
ロータリーを笑顔し みんなに豊かな人生を
2013-14年度
国際ロータリー会長
ロンD. パートン
(米國 オクラホマ州 ノーマンRC)



2013-14年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーを
笑顔し



みんなに
豊かな人生を



国際ロータリー第2710地区
ガバナー
沖田 哲義
(下関ロータリークラブ)



【ガバナー優先と重点方針】 奉仕活動を見直そう。「新しい奉仕活動への挑戦」
(1)RIの奉仕活動とR財団の補助金活動の一歩
(2)未来の夢計画の確実な実行
(3)会員増強(併せて「SAKURJI作戦」の進行)
(4)各クラブ及び地区の情報のデータベース化の研究とソーシャルメディアの活用
(5)地区大会を具体的なロータリー活動の研究発表の場とすること
(6)職域奉仕の研究の深化と啓蒙活動

第2326回

2013年10月24日

一例会記録

10月31日発行 第15号

● 本日のプログラム	夜間例会
● 次回例会	11月7日(木) 12:30~13:30
● 次回例会場所	三次商工会議所
● 次回プログラム予告	ロータリー財団委員会

会長挨拶

● 丸田 洋司



今週末に開催されるみよし商工フェスティバルにおいて、当クラブ主催の防災体験フェアを展開しますが、本日の例会は、そのシュミレーションを実行委員会の核である奉仕プロジェクト委員会に披露していただきます。既に広報は本日の新聞折込チラシを含めて3回行われており、FMラジオでも案内があったようです。事業の実施は新聞・CATV等でも取り扱ってまいります。一番大切なのはクラブ会員が事業の目的や概要を理解しておくことです。

皆さん、地球に生きるということは、戦争や人的災害といった人間が起こす災いや、自然の災害脅威と共存していくということでもあります。「戦争反対」と叫ぶだけでなく、どうすれば戦争が起きなくなるのかを考え活動することに意義があるように、災害も同じく、どうすれば身を守れるのかということを考え実践していくことが大切なのです。三次は安全だからいい所だという声をよく聞きますが、本当にそうなのでしょうか。地震列島の上に暮らす国民として、もう少し深く考えてもいいのではないのでしょうか。

私たち三次ロータリークラブが今週末に取り組もうとしていることは、そうした意識のきっかけを市民の皆様提供しようとするものです。三次市・三次消防署・国交省・自衛隊の各官庁の後援を得て開催しますので、職場や地域でもご来場くださいますよう、皆様の協力を最大のエネルギーとして期待しております。よろしくお祈りいたします。

防災啓発フェア

パニックその時あなたはDOする?
(2013年10月26日・27日)





例会次第

【点 鐘】 丸田 洋司 会長

【ソング】 「君が代」 「それでこそロータリー」

幹事報告

- ・10/31副会長杯出欠の回覧。
- ・10/31夜間例会出欠の回覧
- 《来信文書》
- ・林野庁より10月号
- ・盲動犬協会より盲動犬クラブ

委員会報告

水本行亮会員
 野球同好会より終始報告会を11/14（木）19：00より福星樓で行います。同好会以外の方もぜひ、ご出席ください。

出席報告

● 田坂 高遠 部会長

前回（10月10日）の出席報告					本日（10月24日）の出席状況			
会員数	出席者	Make-up	免除者	出席率	会員数	出席者	免除者	欠席
休 会					40	30	1	9

SAA報告

●佐々木 智 SAA スマイル計 5,000円

氏 名	内 容
前 田 茂	下関でのR I 第2710地区大会記念ゴルフで準優勝でした。ちなみにスコアはアウト45、イン50のトータルコア95でした。
青 木 貴 央 石 田 光 司 郎 丸 田 洋 司	本日防災フェアシュミレーションを行います。1年を掛けて準備をしました。事業が成功になりますよう、よろしくお願いいたします。
木 村 易 三	本人誕生月

プログラム

奉仕プロジェクト委員会

『防災啓発フェア開催』

【実行委員長 青木貴央】

日 程：2013年10月26日・27日
 場 所：県立みよし公園グラウンド
 主 催：三次ロータリークラブ
 後 援：三次市

備北地区消防組合三次消防署
 国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所
 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所

内 容：起震車・災害派遣ジープ・降雨体験機・スモークハウス・備蓄食料の展示、販売・災害復興の記録、パネル展示・クラブ会員企業による災害対策など。

